

CASBEE-建築(新築)2014年版
(仮称)シニアステージ上井新築工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.1.22)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.9
Q1 室内環境			0.40					3.1
1 音環境		3.6	0.15	3.5	1.00			3.5
1.1 騒音	居室の間仕切り壁を天井裏まで立ち上げている。	4.0	0.40	4.0	0.40			
1.2 遮音		3.6	0.40	3.3	0.40			
1 開口部遮音性能		3.0	0.40	3.0	0.30			
2 界壁遮音性能	居室の間仕切り壁を天井裏まで立ち上げている。	4.0	0.60	4.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20			
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	0.20			
2 温熱環境		2.7	0.35	2.6	1.00			2.7
2.1 室温制御		3.3	0.50	3.0	0.50			
1 室温		3.0	0.38	3.0	0.57			
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43			
3 ゾーン別制御性	室の使用条件によってゾーニングしている。	4.0	0.38		-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0	0.20			
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30			
3 光・視環境		2.7	0.25	3.0	1.00			2.8
3.1 昼光利用		3.0	0.30	3.0	0.30			
1 昼光率		3.0	0.60	3.0	0.60			
2 方位別開口			-	3.0	-			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.40			
3.2 グレア対策		2.0	0.30	3.0	0.30			
1 昼光制御		2.0	1.00	3.0	1.00			
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15			
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25			
4 空気質環境		3.9	0.25	3.6	1.00			3.7
4.1 発生源対策		4.0	0.50	4.0	0.63			
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆以上の材料とした。	4.0	1.00	4.0	1.00			
2 アスベスト対策			-		-			
4.2 換気		3.0	0.30	3.0	0.38			
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33			
2 自然換気性能		3.0	-	3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33			
4.3 運用管理		5.0	0.20		-			
1 CO ₂ の監視		3.0	-		-			
2 喫煙の制御	全館禁煙	5.0	1.00		-			
Q2 サービス性能			0.30					3.5
1 機能性		3.9	0.40	4.6	1.00			4.1
1.1 機能性・使いやすさ		5.0	0.40	5.0	0.60			
1 広さ・収納性	居室の広さが10㎡以上である。	3.0	-	5.0	1.00			
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	3.0	-			
3 バリアフリー計画	建築物移動等円滑化誘導基準を満たしている。	5.0	1.00		-			
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30	4.0	0.40			
1 広さ感・景観	天井高さ2.53m	3.0	-	4.0	0.50			
2 リフレッシュスペース		3.0	-		-			
3 内装計画	内装パースによる事前検証をしている。	4.0	1.00	4.0	0.50			
1.3 維持管理		2.5	0.30		-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50		-			
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50		-			
3 衛生管理業務			-		-			
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30					3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.50					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	耐久性のある材料の使用。	4.0	0.10					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	耐久性のある材料の使用。	4.0	0.10					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20					

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
	3	電気設備		3.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法	適切な配管、機器の取付。	4.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備		2.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性				3.1	0.30	3.0	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり				3.0	0.30	3.0	0.50	
	1	階高のゆとり		3.0	0.60	3.0	0.60	
	2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり				3.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性				3.4	0.40	-	-	
	1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
	4	通信配線の更新性	点検口等適切に配置している。	5.0	0.10	-	-	
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
	6	バックアップスペースの確保	適切なPSの配置。	4.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	2.2
1 生物環境の保全と創出				1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30	-	-	2.5
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.3
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	3.5
1 建物外皮の熱負荷抑制				2.0	0.20	-	-	2.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 1.00 住宅(専有部) -	4.5	0.50	-	-	4.5
	集合住宅以外の評価(3a.3b)			4.5	1.00	-	-	
	集合住宅の評価(3c)			-	-	-	-	
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0
	集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
	4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
	4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
	集合住宅の評価			-	-	-	-	
	4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
	4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護				3.0	0.20	-	-	3.0
	1.1 節水			3.0	0.40	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
	2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減				3.3	0.60	-	-	3.3
	2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10	-	-	
	2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	
	2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体と仕上が容易に分別出来る。	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.6	0.20	-	-	3.6
	3.1 有害物質を含まない材料の使用		F☆☆☆☆以上の材料とした。	5.0	0.30	-	-	
	3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
	1	消火剤		-	-	-	-	
	2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
	3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.0
1 地球温暖化への配慮			CO2排出率81%	3.7	0.33	-	-	3.7
2 地域環境への配慮				2.4	0.33	-	-	2.4
	2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
	2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	
	2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25	-	-	
	1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
	2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
	1	騒音		3.0	0.33	-	-	
	2	振動		3.0	0.33	-	-	
	3	悪臭		3.0	0.33	-	-	
	3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
	1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
	2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
	3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
	3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
	2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	